

キャリア1：企業で働く医師

日時：6月6日（金） 6時限

担当者：三原 華子(非常勤講師)

内容：

製薬会社に勤務する医師のお話を聞き、多様なキャリアを理解し、自らのキャリアをイメージする。

1. 製薬会社で働く医師の役割ややりがいを説明できる。
2. 卒後10-20年後のキャリアを広い視野でイメージできるようになる。

キーワード：

製薬会社、女性医師のキャリア、留学

キャリア2：輝け 若き医師—生き活きと働き続けるには

日時：10月28日（火） 6時限

担当者：井上 勉(腎臓内科)

内容：

医師として誇りを持って仕事を続けていくためには

キーワード：

過重労働、短時間正規雇用制度、タスクシフト、複数主治医制、ワークライフバランス、プロフェッショナルリズム、医師の働き方改革、無意識のバイアス、ダイバーシティ・インクルージョン

準備：

医師を志した自らを振り返る、自分の目指す医師像を考える、理想の医師像に向けて学生中のミッション、ビジョンを考える

キャリア3：キャリアデザイン演習

日時：11月17日（月） 1～3時限

担当者：永島 雅文(解剖学) 米岡 裕美(教養教育) 柴崎 智美(医学教育学)

内容：

医師として人としてのキャリアを自分のこととしてイメージするための演習を行う。

1. 将来の自己のキャリアデザインについて述べることができる。

キャリア4：先輩からの手紙（student exchangeを経験して）

日時：11月18日（火） 6時限

担当者：辻 美隆(医学教育センター) 5年生(医学部学生)

内容：

本学の student exchange に参加した学生による講演

キャリア5：国際保健に貢献する医師

日時：1月9日（金） 5時限

担当者：藤田 雅美(国立国際医療研究センター) 柴崎 智美(医学教育学)

内容：

国際保健・医療協力活動を経験してきた医師から、その国際貢献活動の実際についてのお話を伺い、国際保健における医師の役割を理解する。

1. WHOの機能、活動の概要を説明できる。
2. SDGs(持続可能な開発目標)について説明できる。

3. 国際保健・国際協力における医師の役割ややりがいを説明できる。
4. 卒後10-20年後のキャリアを広い視野でイメージできるようになる。

キーワード：

国際保健、保健関連 SDGs < Sustainable Development Goals >、UN < United Nations >、WHO < World Health Organization >、JICA < Japan International Cooperation Agency >、NGO < non-governmental organizations >、ODA < Official Development Assistance >

準備：

キーワードについて書籍、Web 等を用いて調べてくる。(10 分)